

## マメな中西農園



農業を始めるまで、大阪府高槻市でスーパーマーケットの青果担当をしていました。そこから一念発起、脱サラして農業の世界に飛び込みました！  
就農して令和6年(2024年)4月で12年目となります。農園の社長犬である、超かわいい白柴犬の豆次、妻とバイトさん1名で農作業をしています。



マメな中西農園は京都北中部の福知山市三和町にあります。福知山市の中でも京阪神に近く、丹波地方ともいわれています。大変自然豊かな地域で、秋から冬にかけては朝晩の温度差により丹波霧という特有の濃い霧が発生します。

パイプハウスは14棟あります。夏は万願寺甘とう、キュウリ、冬は春菊。通年で小松菜、白菜、チンゲン菜などを栽培しています。葉物の割合が多いです。  
5年前に始めた露地いちじくにはまっています。剪定など奥が深くて楽しいです。いちじくは面積拡大中で今年250本になる予定です。



マメな中西農園では地元で根差した農業を目指しています。令和5年(2023年)から近隣の小学校と連携して食育活動も行っています。子供たちと収穫した小松菜は福知山市の学校給食で提供され、自分で取った野菜を皆で食べる経験を通して食の大切さ、農業の楽しさを伝えました。これからも続けていく予定です。  
福知山市の学校給食には葉物野菜を中心に色々な野菜を出荷し、福知山市の子供たちの体を作っています。  
JAはもちろん、地元スーパーや直売所にも出荷しているので毎日大忙しです。

新たに就農すると、最初の数年は試行錯誤の繰り返しで思ったように収穫できないことが多いです。いきなり自分で農業を始めるよりも、まず既存の農家で研修をされる方がよいと思います。

地域の農業を守るには、新規就農希望の方がが必要です。良ければうちで研修を始めませんか。

規模拡大に伴い、バイトさんも募集中です。未体験の方でも大丈夫です。お気軽にご応募ください。

マメな中西農園  
instagram



@MAMENANAKANISI



←超かわいい豆次です。 ↑大きく育った春菊と僕